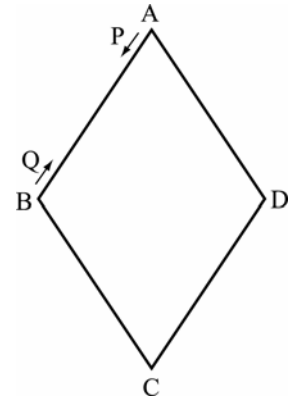


2005 秋田 2(2) 難易度

2

(2) 大小 2 つのサイコロを同時に 1 回投げる。サイコロのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

右の図は 1 辺の長さが 1m のひし形 ABCD である。大きいサイコロの出る目の数を a 、小さいサイコロの出る目の数を b とする。点 P は頂点 A から出発し、左回りに a m、点 Q は頂点 B から出発し、右回りに b m、それぞれひし形の辺上を移動する。2 点 P、Q が同じ頂点に止まる確率を求めなさい。



【解答】

2

(2)

$$\frac{2}{9}$$

【解説】

2つのサイコロを投げる時の確率は、右のようにたてと横にサイコロの目の数をとって表を書くとうまく行きます。

確率の問題では、条件に当てはまる場所に などの印をつけていくと、 がきれいに並ぶことが多いです。そこから、条件を式に表したりできていきます。

	1	2	3	4	5	6
1						○
2				○		
3			○			
4	○					
5						
6						